

平成 24 年 4 月 5 日  
京都工芸繊維大学コンピュータ部

Lime 45

春号

コンピュータ部新入生入部案内



## はじめに

コンピュータ部へようこそ、部長の峯岡です。本冊子を手にとって頂きありがとうございます。我がコンピュータ部には様々な分野を得意とする部員が生息しております。電子工作が得意な部員やゲーム作りをやっている部員、iPhone アプリを作成している部員など、個人がやっていることは様々です。やりたいことが決まっているあなたは先輩方から大いに知識を吸収されると良いでしょう。まだやりたいことが決まっていないあなたも先輩方のやっている活動からきっと何か得るものがあるでしょう。コンピュータに関する知識がなくて不安だという方も、大丈夫です。このコンピュータ部に入部する新入生で特別な知識や技術を持たずに入部する人も多数います。かく言う私も入部当時はコンピュータについて何も知りませんでした。しかし、4月の入部から半年でプログラミングの基礎を学び、夏休みに行われる合宿でゲームを作成し、学祭ではそのゲームを発表・展示することができました。きっと、先輩方からたくさんの知識を授かったおかげです。次は私があなたに教える番です。コンピュータについて今より知識を深めたい、これからの学生生活で活かせる技術を身に付けたい、少しでもそう思っているあなたを私たちは全力でサポートします。もし興味を持っていただけたなら我々の部室に足を運んでみてください。そこにはきっと新しい発見が待っているでしょう。

本冊子は新入生向けにコンピュータ部の紹介や現コンピュータ部の環境、部室使用に関する諸注意などについてまとめたものです。これからの課外活動選び、そして入部後にも役立てていただければ幸いです。

平成 24 年 4 月 吉日  
京都工芸繊維大学コンピュータ部部長 峯岡 健人

# 目次

I	コンピュータ部について	1
I.1	概要	1
I.2	部活動内容	1
I.3	Lime について	3
I.4	部の活動予定	3
I.5	FreeBSD とコンピュータ部	4
II	部役員	5
II.1	部長の役割	5
II.2	副部長の役割	5
II.3	会計の役割	5
II.4	文連委員の役割	5
II.5	その他の業務	6
III	部の交流	7
III.1	ML および keitai-ML への登録	7
III.2	顧問との関係	7
III.3	OB との関係および AXE について	7
III.4	kitcc.org サーバ	7
IV	入部	8
IV.1	入部方法	8
IV.2	入部後について	8
V	部室利用目安	9
V.1	部室内ネットワーク管理	9
V.2	電源管理	9
V.3	鍵管理	9
V.4	清掃	10
V.5	物品管理	10
VI	現部員紹介	11
	編集後記	15

# I 活動

## I.1 概要

正式名称 京都工芸繊維大学コンピュータ部

略称 KITCC

愛称 コン部

入部費 1,000 円

部費 年 10,000 円

部員 40 名 + 新入生

活動日 いつでも

活動場所 部室 東構内北東端、文化部資在庫 1 階 2 号室 (次頁の図 I-1)

ウェブサイト <http://www.kitcc.org/>

## I.2 部活動内容

コンピュータ部には、勉強会や部会、行事などの例外を除いて、コンピュータ部としての決まった活動というものはありません。代わりに、部員一人一人が何か作品を作ったり、プロジェクトを企画、または参加することを活動対象にしています。

## コンピュータ部部室(2号室)

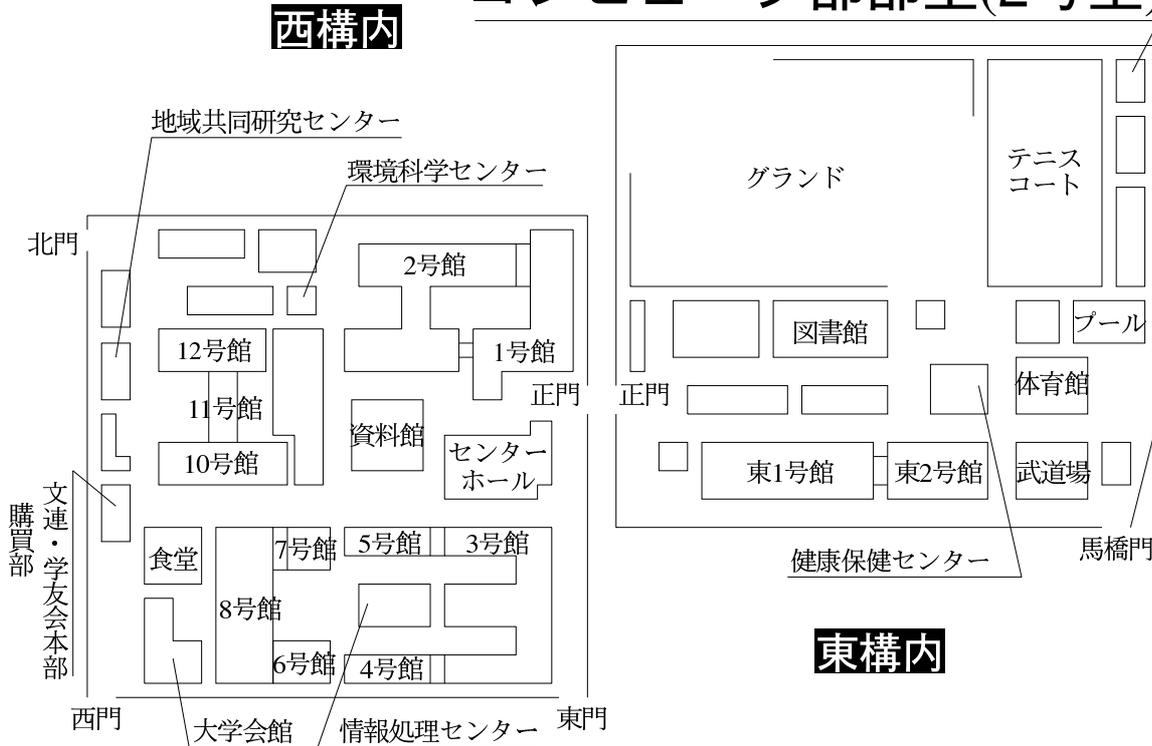


図 I.1: 大学見取図

基本的にはコンピュータ・電子回路を交えたほとんどの建設的な活動が、コンピュータ部の部活動とみなされています。最近の具体的な活動内容としては、

- ソフトウェア開発 (使用言語:C, C++, Java, Perl, PHP, Lisp 等)
- デジタル回路, 電子回路製作
- 勉強会 (ネットワーク, プログラム言語, 情報処理試験, その他)
- インターネットサーバ管理 (部室内サーバ&LAN, kitcc.org サーバ等)

などがあります。

### I.2.1 部会について

月に一度の間隔で部会を開き、今後の行事や方針、決算、プロジェクトの進捗状況などを話し合っています。普段決まった活動日というものがないコンピュータ部では、ほぼ全員が一同に会する貴重な日となっています。

## I.2.2 勉強会について

「新しいことをやりたい」「新しい知識を学びたい」「自分の持っている知識やノウハウを伝えたい」コンピュータ部では、そんなときに勉強会を開くようになっていきます。形式は輪講形式だったり、コタツに入って雑談形式だったり、講義形式だったり、レジュメを用意したり、突発的に開催したりと様々ですが、きっとあなたの役に立つでしょう。もちろんやりたい勉強会があれば、どんどん企画してください。毎年春から夏にかけて新入生向けの特別な勉強会もスケジュールされています。開催される場所は部室や、図書館3階のセミナー室です。

## I.3 Lime について

コンピュータ部では最低でも年に一回、「Lime」という名前の部誌を発行しています。これは簡単に言いますとコンピュータ部の活動報告書です。コンピュータ部としての活動を通して経験したこと、最近新しく触れた事柄や、作品の解説、発表など、部員から記事を募集して冊子としてまとめます。この「Lime45」もそのうちの一つなのですが、御覧の通り、新入生案内用の冊子となっており、こちらは厳密には「春Lime」として区別されています。「Lime」の発行は、コンピュータ部が同好会であったころから続けられており、この冊子で45号となります。

## I.4 部の活動予定

### I.4.1 新入生歓迎会

新入生歓迎会が5月の初めごろにあります。新入生は無料なのでぜひ参加してみてください。コンピュータ部での飲み会・親睦会は一年に4~5回ぐらいあり、参加は任意です。

### I.4.2 松ヶ崎祭（教室展示）

コンピュータ部の、部としてのもっとも重要な行事で、Limeを配布したり、一年間の成果を発表したりする場です。ハードやらソフトやら、一年間で作ったものを展示しています。

### I.4.3 松ヶ崎祭（模擬店）

松ヶ崎祭に教室展示だけの参加ではもったいない、ということで最近では模擬店「くるべえ」を出しています。OBさんも来られるので、くつろげる模擬店を目指しています。

### I.4.4 合宿

夏休みを利用して開発合宿に行きます。今年もきっと行くと思います。参加は任意です。皆で静かな環境に行って、開発しつつ.....というのが趣旨になっています。

## I.5 FreeBSD とコンピュータ部

コンピュータ部では伝統的に部室内のネットワークインフラ整備や、部の提供するネットワークサービス（ウェブ、メールなど）のために FreeBSD を使用してきました。今でも kitcc.org や部室サーバには FreeBSD を使っています。FreeBSD はとても簡単に言うと、Linux みたいなものです。サーバをいじらないのなら使える必要はありませんが、正しい部員生活を送っていればきっとそれなりに使えるようになってしまおうでしょう。

FreeBSD は x86 互換機 (Pentium や Athlon など), amd64 互換機 (Opteron, Athlon 64, EM64T など), Alpha/AXP, IA-64, PC-98, Ultra-SPARC の各アーキテクチャに対応した高性能なオペレーティングシステムです。FreeBSD は BSD と呼ばれる、カリフォルニア大学バークレー校で開発された UNIX に由来しており、多くの人々が参加する開発者チームによって開発・保守がおこなわれています。また、未対応のプラットフォームの開発作業も進行中です。

~ FreeBSD Project ウェブサイトより ~

## II 部役員

コンピュータ部が部として円滑に活動するために三役（部長・副部長・会計）や、各種委員などを任命して、それぞれ必要な業務を行ってもらっています。

### II.1 部長の役割

部長は部の責任者です。部会の進行や学祭の展示などの行事を取り仕切ります。また、全体のまとめ役でもあります。

### II.2 副部長の役割

部長のサポート役です。部長不在の場合は代わりに部会の進行を取り仕切るなど、部長の役割を代行します。また、鍵や名簿の管理の責任者でもあります。

### II.3 会計の役割

各部員から部費を徴収したり、部でプロジェクトに必要な物資や書籍を購入する際に予算を承認するなど、部のお金の管理が主な仕事です。インターネット接続料の支払いなど、部の資金が絡むほとんどすべての事柄を担当します。

### II.4 文連委員の役割

年に数回、文化系サークルが集まる話し合いに参加します。この集まりは大学との連絡口でもあります。

## II.5 その他の業務

その他の部としての必要な業務は、必要に応じて責任者を決めています。代表的な業務としては以下ようになります。

### II.5.1 学生部活動報告書提出

毎年度、活動予定を記載した書類を学生課の担当職員に提出します。公認団体としての活動の証明であり、学生保険を効かせるための重要な書類でもあります。

### II.5.2 学生課の郵便物受取

学生課には各サークルごとに受取箱があり、不定期で書類などが届きます。締め切りがある重要な書類が突然入っていたりするので、定期的に見に行かなければいけません。

### II.5.3 松ヶ崎祭会議出席

松ヶ崎祭の連絡会議です。出展、出店する際にはこの会議に出席する必要があります。

## III 部の交流

### III.1 MLおよびkeitai-MLへの登録

部内の連絡はML ( Mailing List ) で行います。MLとは、投稿したメールが登録者全員に送付されるシステムです。本クラブには3つのMLがあり、それぞれOB用、現役生用、携帯電話用となっています。これらのMLによって勉強会や部会の連絡を行いますので、新入生の皆さんにも登録していただくことになります。

### III.2 顧問との関係

情報科学センターの渋谷雄教授に顧問をお願いしています。

### III.3 OBとの関係およびAXEについて

本クラブでは先ほどのMLなどを通じてOBとの交流があります。特に、OBの方が立ち上げられたAXE ( アックス ) という会社には大変お世話になっています。AXEに行って、いろいろ話をさせていただいたり、実践的な活動を行ったりすることができます。

### III.4 kitcc.orgサーバ

AXE様にご協力いただき、本クラブはkitcc.orgサーバを運営しています。本クラブのウェブサイトは<http://www.kitcc.org/>にあります。メールサーバも立ててあるので部員は\*\*\*@kitcc.orgというメールアドレスを持つことができます。

またIRCサーバも立ててあるのでirc.kitcc.orgのport:6667にIRCクライアントでつなげばチャットに参加する事ができます。ホームページからも参加できます。新入部員をチャンネル#kitccでお待ちしています。

## IV 入部

本クラブの活動に参加してみたいと思ったら、ぜひ入部してください。

### IV.1 入部方法

そこら辺にいる部員を捕まえて、入部したいと伝えて下さい。入部費 1,000 円を会計に支払う必要があります。その後、ML への登録、kitcc のアカウント、部員名簿への記録が順次行われます。もし、インターネット環境が家がない場合は部室のマシンからメールを見ることができます。クラブでの行事情報のやり取りなどはメールが主なので、なるべく定期的に確認するといいいでしょう。

### IV.2 入部後について

入部後は部室に来てみてください。部室にはいつ来てもかまいません。部室でのんびりお茶を飲むのもいいでしょう。人によっては泊まることもあるかもしれません。ただ、鍵が貰えるまでは上回生の空き時間などを聞いて、時間を調節しましょう。また、前学期から夏休みにかけて、主に新入生向けの勉強会がいくつか実施されます。やりたいことがある人も、ない人もぜひ参加してみてください。

兼部したり、他の何かで忙しくて普段部室に来れなくても、部会にはできるだけ参加するようにしてください。部会は毎月 1 回 (以上) 開催されます。役職が与えられる時もありますので、用事がない時以外は参加してください。一回生も上回生も、部員という立場では対等ですので、参加できない日程があればあらかじめ ML など報告しましょう。部会の開催日が変更されることもあります。

## V 部室利用目安

部室は24時間いつでも利用可能です。基本的には邪魔にならなければ何でも持ち込んで構いません。最近では多くの方が自分用のノートPCを持ち込んでいますが、部内にあるPCも使用できます。開発専用かと思いきや、レポートを書いていたたり、ロクでもないことをしていることも……。

### V.1 部室内ネットワーク管理

部室内にはADSL経由でインターネットにつながった無線と有線のLAN環境が構築されています。無線LANはWPAキーで認証を行う必要がありますので、部員に確認してください。有線LANはつなぐだけでアクセスできます。

部室内ネットワークは犯罪または犯罪まがいの行為以外であれば、どのように使っても構いません。必要なら新たにサーバをたてることもできます。

### V.2 電源管理

電力削減および火災防止のため、部室から最後に退出する時には電源を落としてください。もちろんその時に窓やドアの鍵も確認してください。

一方サーバ類は誰もいなくても稼働している必要があるので、UPS(無停電電源装置)につないでいます。こちらは逆に電源を落とさないようにしてください。

### V.3 鍵管理

通常、部室には鍵がかかっています。初めのうちは、部室に来る際には上回生の人にML等で連絡をとって、都合のいい日時などを相談して下さい。時間がたてば鍵がもらえますが、比較的高価なPCが置いてあるので、鍵の管理には十分注意してください。もちろん、鍵の貸し借りは厳禁です。

## V.4 清掃

コンピュータ部としては、半年に一度大掃除を行います。目に余るほど、という時や、気になるときは自主的に掃除してください。

### V.4.1 ゴミの処理場所

部室内のごみ箱がいっぱいになったら、クラブボックス共通のごみ箱に入れに行きます。当番は決まっていませんから、気づいた人が入れに行きます。

## V.5 物品管理

部室にある備品は、部員みんなのものなので、いつでも使うことができます。ただし、みんなのものなので、それなりにマナーを守って使いましょう。

開発等に大いに役に立つ、かもしれない書籍もたくさん部室にあります。本を借りる場合は本を借りる用の記録帳がありますので記入しましょう。また、自分の読みたい書籍や備品がない時は、会計さんにお金を出してもらって買いに行くといいでしょう。

### V.5.1 大改造！劇的ビフォーアフター (コン部 version)

備品の配置や部屋の構造は誰かの好みだったり、なんとなくだったりするので、使いやすいように模様替えなどは勝手にやっても構いません。ただし、責任は取りましょう。

逆に、責任さえ取れるのであれば、部活動に必要ありそうでもなさそうでも、有志を募って共同購入して勝手に持ち込んでも構いません。

みんなで住みやすい部室を作っていきましょう。

## VI 現部員紹介

### M2

小宮山 敦史 komiyamb、こみやん、bは黙字。

荒木 修 Luaで何か... , 作っています。

米井 将二 勇者王の小姓。日々、おもしろいことを探してます。

米谷 健吾 あだ名が変な風になる人。そろそろ何かに定着せねば。

出原 真人 迷走中。迷走中。Androidアプリを作っています。

中井 道 メロンな人です。最近は絵を描く描く詐欺してます。

### M1

渡邊 翔一郎 KITCC 東京支部所属。鉄道と電子工作が大好きです

## 4 回生

- 原 一貴 単位より大切な何かを求めて...
- 杉本 洋介 何も作ってない怠惰な人
- 高岡 勇紀 プログラムの勉強しています。
- 喜多 堅太郎 ゲームを作りたいです。今年度からは勉強も頑張っています。
- 松井 隆明 電子工作関係の勉強をしたいです。
- 泉脇 雄介 PSP で動く自作ソフトつくりたいよ。
- 竹中 良 昔のあだ名はモアイでした。

### 3 回生

- 峯岡 健人 部長。最小の努力で最低限の単位を目指す。3D アクションゲームを作るために OpenGL! C++! なう。
- 山田 晃久 副部長。ゲーム作りたいけど最近はやってばかり。
- 河端 駿也 会計。金閣寺を燃やした人と出身地が同じ。
- 山家 一晟 Mac 好き。今年中に iPhone app リリースしたいです。
- 林 達也 おやつ、白衣やっほーい。
- 山田 基晴 下宿で痩せた。
- 葛西 響子 カービィとルイージが好きです。ルイージが主役のゲームを作るべく努力しています。
- 津田 啓史 音ゲーが好きです。マイペースに頑張ります。
- 田上 智基 オーディオマイスター。
- 大田 建翔 音楽情報処理周辺にお熱。C++とパルクールを学ぼうかなと思ってる。視力 1.0 を目指す。
- 松本 駿 (休部中)
- 江田 哲平 iphone アプリを作りたいです。

## 2 回生

- 判田 瑞貴 最近 kinect いじってます。
- 永徳 泰明 Cならちょっとは分かります、あと東方厨
- 末廣 淳哉 初心者 MacUser
- 中島 裕貴 東方厨。C 言語習得のためがんばります。
- 中川 鴻佑 おそらく kitcc 一の暇人。何か企画があれば呼んでください。
- 西村 卓真 目標がないからいろいろやりたい今日この頃。
- 本庄 紘士 電子工作とかやりたいです。
- 穴戸建之 リーマンなので結構レアキャラですがよろしくお願いします！ネットワークに興味があります。
- 赤銅 知沙 電子工作が大好きです。特に抵抗に興味があります。
- 山浦 佳奈子 電子工作が大好きです。特にコンデンサに興味があります。
- 田代 早紀 幽霊部員になってしまいそうです。
- 金 勝彦 ネットワークに興味があります。
- 中尾 建太郎 情報なので C 言語は一通り理解してます。
- 津田 祐介 山登りが好きです。

## 編集後記

コンピュータ部のことをなんとなくでも分かっていただけたでしょうか。

コンピュータを、ゲームや Web ページの閲覧ぐらいにしか使わない、あるいは普段は使わないという方も大歓迎です。分からないことがあっても部室には大抵上回生のうちの誰かがいるので、気軽に訊いてください。

最後に、この冊子を手に取り、読んでいただいた皆様に厚く御礼申し上げます。

平成 23 年 4 月 5 日 編集担当 中川 鴻佑

